【書類名】特許請求の範囲

【請求項1】

通信経路と、差出人・送信者ユーザー端末と、受取人・受信者ユーザー端末と、ブロック チェーンノード端末と、メッセージデータ・トランザクションに付与された差出人・送信 者ユーザ署名の有無を検知する検知部、若しくは、前記検知部を有するノード端末と、前 記差出人・送信者ユーザ署名つきのメッセージデータ・トランザクションを選択する選択 部、若しくは、前記選択部を有するノード端末とを含む、コンピュータネットワークシス テムであって、

前記メッセージデータ又は前記データのトランザクションは、ブロックチェーンノード端 末のブロックチェーン部のブロックデータに記憶されており、前記メッセージデータ又は 前記データのトランザクションは、公的な証明書・第三者による電子証明書の秘密鍵、又 は、ブロックチェーンにトランザクションを送付する秘密鍵・ブロックチェーンのユーザ 識別子の基になる秘密鍵・ブロックチェーンのユーザ識別子による、署名部を含んでおり

前記選択部又は前記選択部を有するノード端末は、前記秘密鍵に対応する認証されたユー ザ識別子・電子証明書のリストを記憶しており、前記記憶されたリストに記憶されたユー ザ識別子・電子証明書による署名が付与されたメッセージデータ・トランザクションを、
 前記選択部を用いて選択し、受取人・受信者ユーザー端末ユーザに伝達・閲覧させるコン ピュータネットワークシステム。

【請求項2】

前記秘密鍵に対応する認証されたユーザ識別子・電子証明書のリストは、

差出人・送信者ユーザー端末と、受取人・受信者ユーザー端末との間でストアスキャンを 行うことにより作成される特徴を持ち、

前記ストアスキャンのための認証コードはブロックチェーンノード端末に記憶されたブロ ックチェーン部のスマートコントラクトにより生成される特徴を持つ請求項1に記載のコ ンピュータネットワークシステム。

【請求項3】

メッセージデータ・トランザクションは暗号化されたメッセージMを含む請求項2に記載 のコンピュータネットワークシステム。

【請求項4】

暗号化されたメッセージMを復号・暗号する為の鍵AKTBは、信書郵便・封書配達によ る通信経路を用い、受取人・受信者ユーザー端末に伝達する、請求項3に記載のコンピュ ータネットワークシステム。